



安佐中学校だより

校訓 自主 敬愛

平成25年11月号

後期の始まりに当たって

各学年主任の先生から -こんな学年・生徒に育ってほしい-

1学年 岡田正文先生

前期が終わり、学校の様子が分かりこれからが本当の意味で中学校生活です。「心を伝える」をはじめ色々な取り組みがありますが、自分の「心を磨く」ということを大切に、人に対する「優しさ」、自分に対する「厳しさ」、目標を達成しようとする「努力」。これらをこつこつ続けていける後期にしてほしいと願っています。

2学年 保里昭浩先生

中学校2年生という時期、大変よく頑張っていると思います。「心を伝える」「職場体験学習」など、大きな行事も控えています。一つ一つにしっかり取り組み、自分自身を大きく成長させてください。「部活動」や「生徒会活動」など、「学校」の中心になる時期。安佐中学校の看板を背負う「覚悟」をもってほしいと思います。

3学年 部谷治昭先生

3年生にとって、後期というより「義務教育の集大成」ととらえています。「心を伝える」もその一つです。そして「進路決定」自分の道をどう切り開くか。そして、「卒業式」。卒業はゴールでなく、新たなスタート地点に立つことです。一日一日を精一杯生きること、友と共に分かち合って進むしかないと思います。

11月1日「古典の日」に 萩原 麻未 さんのピアノ曲を鑑賞

10月8日(火)、広島市文化交流会館において萩原麻未さんとベネズエラの音楽による青少年システム「エル・システム」で結成されたユース・オーケストラの夢の共演がありました。

本校の卒業生である萩原さんは、現在、「平和都市ヒロシマ」の出身者としてフランスを拠点として世界各国で活躍中です。当日、萩原さんのご厚意により後輩の代表として招待いただいた生徒会中央執行委員は、萩原さんの全身からあふれる情感豊かな素晴らしいピアノ演奏と中南米のラテンの情熱的なオーケストラとのコラボから音楽を通して世界の広がりや繋がりを実感しました。

11月1日は「古典の日」。ユース・オーケストラとの共演したCDを全校生徒と鑑賞しました。萩原さんのますますの活躍を心からお祈りしたいと思います。

吹奏楽部 全日本吹奏楽コンクール 銀賞 おめでとう！

10月26日(土)、吹奏楽部は名古屋で行われた全日本吹奏楽コンクールに本校初出場し、美しい演奏で「銀賞」を受賞しました。また、翌日27日(日)には、全国大会3回連続出場校として山梨県で行われた国民文化祭で堂々とマーチングを披露しました。

今回のテーマは「感謝と挑戦！」来る日も来る日も、美しい音色を仲間と追求した結果でした。出場に関して、保護者や地域の皆様から大きな御支援をいただきましたことを心からお礼申し上げます。ありがとうございました。

多くの方々のご来場をお待ちしています

11月には、保護者や地域の皆様に、本校生徒の活動を見ていただく機会が沢山あります。日頃の学級活動、教科の学習、文化部の活動の成果の発表の場です。

どうぞ、ご覧ください。 ※ 詳細は、別途プリントでお知らせいたします。

7日(木)	「心を伝える」(群読・合唱)	上野学園ホール
9日(土)	授業参観、進路説明会(3年生)	学級懇談会(1・2年生)
13日(水)	展示・ステージ発表	本校校舎・体育館
17日(日)	ふれあいコンサート	本校体育館 10時開始